

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成25年11月18日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋地下2階北側エレベータの外側にある階表示にひび割れを確認した。当該表示を修理。	
2	2号機	原子炉冷却材浄化系/燃料プール冷却浄化系「プリコートタンク液位高/低」警報が発生し続けていることを確認した。当該警報の回路を点検・修理。	
3	2号機	排気筒放射線モニタ(A) サンプルポンプの積算時間計に動作不良を確認した。当該積算時間計を点検・修理。	
4	3号機	電解鉄イオン注入系流量計の指示不良を確認した。当該流量計を点検・修理。	
5	4号機	原子炉建屋主蒸気配管トンネル室空調機(A)逆流防止ダンパの動作不良を確認した。当該ダンパを点検・修理。	
6	4号機	タービン建屋常用電気品区域給気温度コントローラ表示が全消灯していることを確認した。当該表示を点検・修理。	
7	5号機	海水熱交換器建屋サブドレンNo. 2ポンプ故障警報の発生、及び漏電遮断器が動作していることを確認した。当該事象の原因を調査。	
8	6号機	タービン建屋排水槽ポンプ運転記録用記録計に印字不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	